

KIP「よろず・ワンストップ相談窓口」を移設・リニューアル ～より相談しやすいスペースで伴走支援を強化～

（公財）神奈川産業振興センター（KIP）は、10月1日（木）、経営相談窓口の「よろず・ワンストップ相談窓口」を、移設・リニューアルします。

今回の移設・リニューアルは、「生産性向上支援センター」の開設（本年4月）に伴い、手狭になっていた相談スペースを拡充し、事業者の方々が相談しやすい環境に改装するものです。これにより経営相談を通じた中小企業への伴走支援のさらなる強化を図っていきます。



【移設・リニューアルの経緯】

KIPでは、令和7年4月、利用しやすい相談窓口を目指し、それまで2つに分かれていた相談窓口を、「よろず・ワンストップ相談窓口」として一本化しました。これにより、令和7年度の相談実績は前年度比111.6%と大幅に増加しました。

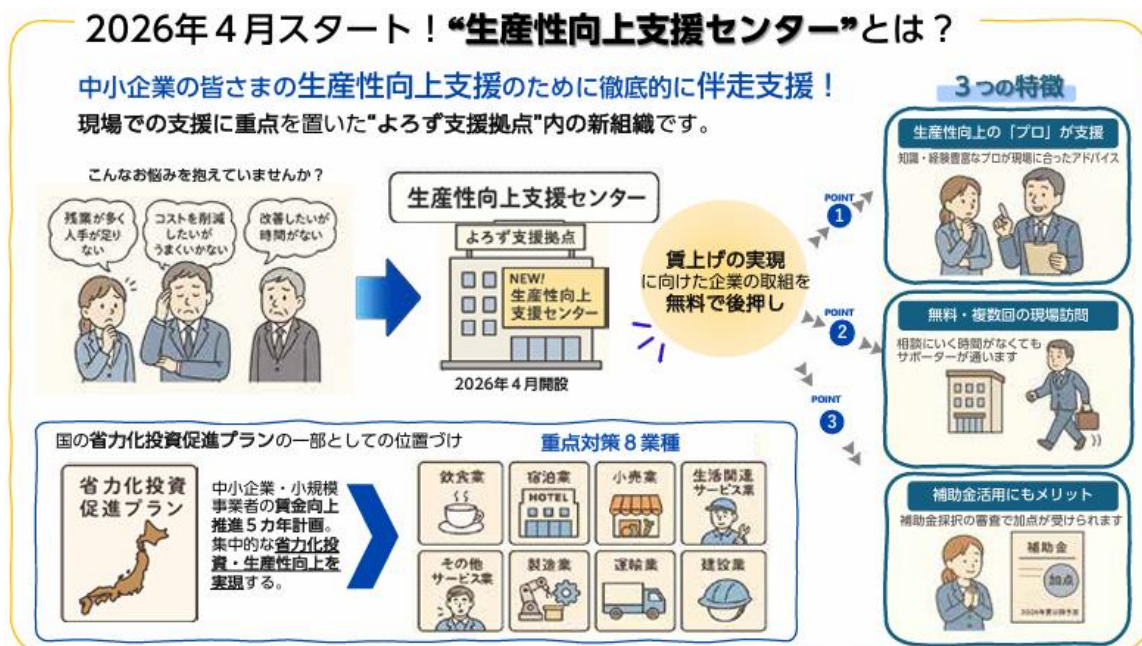
また、令和8年4月からは、新たに「生産性向上支援センター」を開設し、相談機能の拡充を図りました。こうした相談機能の拡充により、さらなる相談の増加が見込まれる一方、相談スペースはサポーターの増員により縮小を余儀なくされ、相談環境の改善が課題となっていました。

そこで、神奈川中小企業センタービル8Fに「よろず・ワンストップ相談窓口」と「生産性向上支援センター」、さらにこれらを所管するKIP「経営総合相談課」を移転し、相談スペースを含めた一体的なリニューアルを行いました。

【生産性向上支援センターとは】

中小企業が省力化投資や工程改善等を通じて生産性を高め、持続的な成長を実現できるよう、現場に寄り添った伴走支援を受けられるために設立したのが、「生産性向上支援センター」です。

生産性向上支援センターには、新たに7名のサポーターが配置され、「人手不足で業務が回らない」、「どこをデジタル化・省力化すればいいかわからない」といった様々な課題に対し、その可視化・分析から改善計画の策定支援、省力化機器・システムの導入助言までの支援を無料で行っています。



【リニューアル後の相談スペースの特徴】

- ☆ プライバシーに配慮した完全個室の設置
機密性の高い内容についても安心してご相談いただけるよう、完全個室を設置しました。
- ☆ モニターによる情報の見える化
情報をより正確に共有できるよう、4人掛けブースにモニターを完備しました。
- ☆ 対話しやすい「斜め配置」の2人掛け席
真正面からの対話で生じやすい威圧感を解消し、自然体で話しやすい対話環境を実現しました。

【オフィスリニューアルも同時進行】

KIP では、今回の「よろず・ワンストップ相談窓口」の移設・リニューアルに加え、KIP 全体のオフィスリニューアルも同時に進めています。オフィスリニューアルはセンタービル 4F、5F と順次実施し、令和 9 年 5 月に完成する予定です。これにより職員のモチベーション・エンゲージメント向上を図り、中小企業支援の充実につなげていきます。

本件に関するお問い合わせ先

（公財）神奈川産業振興センター（KIP）

経営支援部 経営総合相談課 渡部・前原

TEL : 045-633-5200 FAX : 045-633-5194

URL <https://www.kipc.or.jp/>

E-mail : soudan@kipc.or.jp